



文部科学省 平成 26 年度採択 大学教育再生加速プログラム テーマⅢ

千葉大学

「次世代才能スキップアップ」プログラム 研究・教育者を目指す高校生のための大学の「学び」先取り講座

平成28年度基礎力養成講座募集案內

主 催:千葉大学

後 援:千葉県教育委員会

千葉市教育委員会

1 「次世代才能スキップアップ」プログラムとは

将来研究者・教育者を目指す高校生に、大学教養教育レベルの実験や講座・グローバル化教育を提供 し、理系グローバル人材としての資質を身に付けてもらう、人材教育プログラムである。

2 対象

高校生(千葉県および近郊都県)

3 コース・定員(3,4ページ参照)

(1)健康・医療コース 定員 40 名程度

(2)総合科学コース (数学分野・人文社会学系含) 定員 20 名程度

(3) 園芸学コース 定員 20 名程度

(4) テクノロジーコース 定員 40 名程度

(5) 夏休み特別コース 定員は講座別に設定

4 参加費

無料です。ただし、会場までの交通費は自己負担となります。

5 応募方法 (2ページ参照)

募集案内に入っている応募用紙に必要事項を記入し、E-mal、FAX または郵送にてご提出ください。 応募用紙は『千葉大学「次世代才能スキップアップ」プログラム』HP からもダウンロードできます。

※各コースで定員を超えた応募があった場合、第二希望以下のコースを受講していただく場合がございます。またオープン生として申し込んだ場合は、コース生が決定してから受付の可否をお知らせしますので、ご希望に添えない場合もございます。

※コース希望者は応募用紙に過去の科学的な活動を具体的にお書きください。例 「物理オリンピック予選出場」「生物部の研究で〇〇賞受賞」「独自に〇〇の研究を数年間行っている」等

6 応募期間

コース生 平成28年6月1日(水)~7月1日(金)17:00必着 オープン生 平成28年6月15日(水)~各講座開催日の一週間前

7 選考

コース生の応募者が多数の場合、応募用紙の「過去の実績」欄の記述をもとに受講生を選考します。 なお、同レベルの場合は抽選とさせていただきます。 結果は、速やかにご指定のメールアドレス宛にお知らせします。

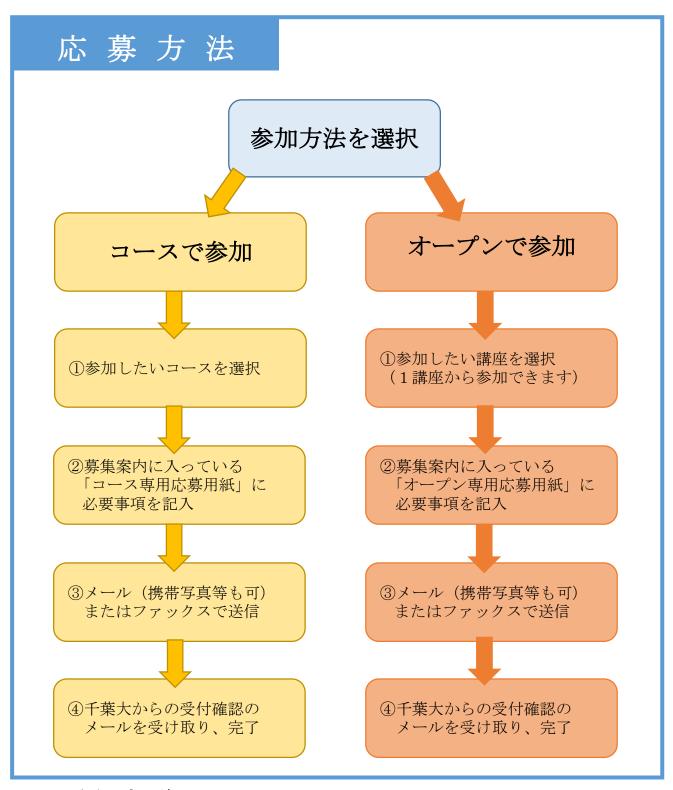
8 提出先・問い合わせ先

千葉大学次世代才能支援室(教育学部内)担当:横田•田村

住所: 〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町 1-33

TEL & FAX: 043-290-2584

メールアドレス: jisedai-ap@chiba-u. jp ホームページ: http://ngas-chiba. ip/



■コースとオープンの違い

コース生は、平成 28 年度基礎力養成講座一覧の (1) ~ (4) のコースを一つ選択し、コース別に設定されている全ての講座に参加します。オープン生は、自分の好きな講座を選んで参加します。講座一つから参加可能です。コース生の中で出席率が 8 割を超えた受講生には、千葉大学長から修了証が授与されます。オープン生は、選んだ講座がコース生で満員だった場合、受講できない可能性もありますので、予めご了承ください。

平成 28 年度 基礎力養成講座一覧

(1)健康・医療コース

7講座

定員40名

開催日	曜日	時間	会場	担当講師	タイトル	備考
	- 1	H/J [F]	五物	15 3 65 61	24170	DH. (2)
7月23日	±	13:00~17:00	薬学部	薬学部教授 樋坂 章博他	薬学講座	6~7つの研究室に 分かれて受講
8月4日	木	13:00~16:00	教育学部4号館 3階306室	教育学部教授 杉田 克生	医学の歴史を通して生命の機能を 知ろう・体験しよう	
8月8日	月	13:00~16:00	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部教授 野村 純	血液スメアー標本の作製	
9月22日	木·祝	13:00~16:00	教育学部5号館3階 5303-2実験室	教育学部准教授 米田 千恵	野菜の科学	
11月3日	木·祝	10:00~16:30	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部教授 野村 純	タンパク質の解析実験1	昼食持参
11月27日	B	10:00~16:30	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部教授 野村 純	DNA解析	昼食持参
12月18日	目	10:00~16:30	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部教授 野村 純	タンパク質の解析実験2	昼食持参

(2)総合科学コース(数学・人文社会学系含む)

8講座

定員20名

開催日	曜日	時間	会場	担当講師	タイトル	備考
8月6日	±	13:00~17:00	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部准教授	植物の高純度DNA抽出とアガロースゲル電気泳動解析	
8月7日	B	9:30~17:00	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部准教授	植物の遺伝子増幅と多型検出	昼食持参
8月9日	火	10:00~14:00	教育学部5号館 7階701室	文学部准教授 牛谷 智一	心理実験を通して計るヒトの注意過程	昼食持参 定員35名
8月17日	水	① 9:30~12:30 ②13:30~16:30	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部准教授 林 英子	色の変化で酸化還元を見る	午前·午後 各定員10名
11月12日	±	13:00~16:30	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部准教授 大和 政秀	菌根を観察しよう	
11月20日	B	①10:00~12:00 ②13:00~15:00	教育学部4号館 2階206実験室	教育学部准教授 林 英子	非水溶媒の化学 「金属ナトリウムの電気分解による析 出、および、イオン液体の不思議」	午前·午後 各定員10名
12月10日	±	13:00~16:00	教育学部5号館 5階601室	教育学部准教授 白川 健	アルキメデス〜発想力と想像力〜	
12月26日	月	①10:00~12:00 ②13:00~15:00	理学部1号館2階 化学実験室	理学部教授加納 博文	いろんな水溶液の電気分解	午前·午後 各定員10名

- ※1 講座の開催日、時間、タイトル等は、都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※2 夏休み特別コースの講座は、他のコースを選択した受講生も応募可能です。 健康医療コース生が「インフルエンザの謎に迫る」を選択した場合、同日程で健康医療コースの講座がありますが、 欠席扱いにはなりません。

(3) 園芸学コース

6講座(内3講座はAO入試対象)

定員20名

開催日	曜日	時間	会場	担当講師	タイトル	備考
8月24日	水	AO入試対象講座は園芸学部HP等				•園芸学科AO入試 対象講座、詳細
8月25日	木	で6月に詳	細を公開し、募		園芸植物の遺伝的多様性をDNA で理解しよう	は6月に開示。 ・原則3日間連続
8月26日	金	ます。				の受講。 ・25日は昼食持参。
8月27日	±	10:00~15:00	園芸学部 (松戸キャンパス)	園芸学部准教授 華岡 光正	遺伝子組換え植物判定実験	昼食持参
9月3日	±	検討中	園芸学部 (松戸キャンパス)	園芸学部准教授 天知 誠吾	食品からの微生物の分離・ 培養・観察実験	
9月10日	±	検討中	園芸学部 (松戸キャンパス)	園芸学部教授 西田 芳弘 園芸学部助教 土肥 博史	糖に触れ、糖の不思議を体験しよう	

(4)テクノロジーコース

5講座

定員40名

開催日	曜日	時間	会場	担当講師	タイトル	備考
7月18日	月·祝	10:00~16:30	教育学部3号館 3階301実験室	教育学部教授加藤 徹也	コンデンサーマイクの作製と 音声信号の観察	昼食持参
8月27日	±	13:00~16:00	教育学部5号館 7階701室	教育学部教授加藤 徹也	科学とシミュレーション	
10月30日	B	9:50~12:45	工学部4号棟	工学部助教 河合 繁子	身の回りの不思議を実験を通して探求 しよう 1.シリカゲルをつくろう 2.電池をつくろう 3.日焼け止めをつくろう 4.ポリマーをつくろう 5.着色硝子をつくろう	各講座 定員6名程度
		13:00~16:00	工学部17号棟	工学部教授 武居 昌宏	ヨットから学ぶ流れの力学	定員10名
11月27日	日	13:00~16:00	教育学部3号館 3階301実験室	教育学部教授 飯塚 正明	LEDの仕組み	
12月18日	日	10:00~16:30	教育学部3号館 3階301実験室	教育学部教授 飯塚 正明	ラジオを作る	昼食持参

夏休み特別コース

2講座

開催日	曜日	時間	会場	担当講師	タイトル	備考
8月4日	木	13:00~16:00	医学部	医学部教授 白澤 浩 他	インフルエンザウイルスの謎に迫る	定員5名
8月21日	目	検討中	教育学部		リケジョのためのサイエンス カフェ(仮題)	定員20名

■基礎力養成講座 一問一答!

Q1 コースを選択したら、全ての講座に参加しなければなりませんか?

A1 基本的には、全ての講座に参加していただきます。

ただし、学校行事や部活動、テスト前準備などで急に参加できなくなった場合は、前日までに次世代才能支援室までメールで連絡して下さい。

ファックスでも連絡可能です。

Q2 一旦コースを選択した場合、他のコースは参加できないのでしょうか。

A2 オープン生として他のコースの講座にも参加できます。ただし、希望する講座がコース生で定員に達している場合等、希望に添えない場合もあることをご了承下さい。

Q3 申込方法を教えて下さい。

A3 募集案内についている応募用紙に、必要事項を記入して、下欄の次世代才能支援室

までメールもしくはファックスで送って下さい。

応募用紙のデータはホームページからダウンロードできます。

Q4 第一希望以外のコースになることもありますか?

A4 応募者多数の場合は、選抜を実施します。

場合によっては、第2希望コースになる場合や、参加できない場合もあります。 ご了承ください。

Q5 参加料はかかりますか?

A5 講座への参加自体は無料です。ただし、交通費は原則自己負担となります。

【事務局】

千葉大学 AP 次世代才能支援室

所 在 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

電話/FAX 043-290-2584

E-mail jisedai-ap@chiba-u.jp



大学教育再生加速プログラム

大学教育再生加速プログラム AP テーマⅢ(高大接続)

平成 28 (2016) 年度 「次世代才能スキップアップ」

プログラム

開講式

■開催日 平成 28 年 7 月 17 日 (日)

■場 所 千葉大学西千葉キャンパス教育学部 2 号館 2101 (大講義室)

■受 付 13:00~13:30

■開講式 13:30~14:00

- ・開会の辞
- 次世代才能支援室長 挨拶
- 講座担当講師紹介
- ・基礎力養成講座について
- ・園芸学科 AO 入試対象講座について
- ・G-スキッパー養成コースについて

■開講記念講演 14:10~15:10

講演者 教育学部教授 久保 桂子

■終 了 15:30 (予定)

開講式では、基礎力養成講座の流れや園芸学科 AO 入試対象講座について、 また特別コースの「G-スキッパー養成」コースについての説明を行います。 基礎力養成講座の参加を希望する人は、できるだけ出席してください。



大学教育再生加速プログラム



「次世代才能スキップアップ」プログラム コース専用応募用紙 第1希望コース (2) 総合科学 (1) 健康·医療 (3) 園芸学 (4) テクノロジー (5) 夏休み特別【 1 第2希望コース (2) 総合科学 (3) 園芸学 (1) 健康·医療 (4) テクノロジー (5) 夏休み特別【 1 ふりがな 氏名 ※ 学校名 ※ 学年 ※ 郵便番号 住所 ※ 電話 ※ 携帯電話 PC メール※ ① 過去の活動実績 (科学的な活動 について、どん なことでもよい ので記述してく ださい。) ② 科学への熱意等 記入時の注意 ①※印は必須です。メールアドレスは、PCのアドレスがなければ携帯でも結構です。 ただし、次世代才能支援室からのメールを受信できるよう必ず設定して下さい。 ②希望コース欄は、希望するコースに〇印をつけて下さい。 その他 実験講座の詳細や変更事項については、主にメールにてお知らせいたします。また、

申し込み先

FAX:043-290-2584

Mail: jisedai-ap@chiba-u.jp



す。ご提出いただいた個人情報は、当講座の運営のみに使用いたします。

この用紙は、実験講座等のお知らせを送るために必要となる情報を記入するもので

メールアドレス QR コード 申込期間 平成 28 年 6 月 1 日 ~7 月 1 日

「次世代才能スキ	チップアップ」	プログラム	オープン専用応募用紙
希望する講座タイトル①			
希望する講座タイトル②			
希望する講座タイトル③			
希望する講座タイトル④			
希望する講座タイトル⑤			
希望する講座タイトル⑥			
ふりがな			
氏名 ※			
学校名 ※			
学年 ※			
郵便番号			
住所 ※			
電話 ※			
携帯電話			
PC メール※			
②※印 ただ	は必須です。メール	アドレスは、PC の 室からのメールを	生決定後にお知らせいたします。 アドレスがなければ携帯でも結構です。 受信できるよう必ず設定して下さい。 を記入して下さい。
その他 実験講, この用;	座の詳細や変更事項 紙は、実験講座等の	については、主に、 お知らせを送るたと	メールにてお知らせいたします。また、 めに必要となる情報を記入するもので 運営のみに使用いたします。

申し込み先

FAX:043-290-2584

Mail: jisedai-ap@chiba-u.jp



メールアドレス QR コード 申込期間 平成 28 年 6 月 15 日~ 講座開催日の一週間前